2021年度　授業評価アンケートについて

■2021 年度　授業評価アンケート概要

2021 年度の授業評価アンケートは、学生ポータルサイトのアンケート機能を使用してオンラインで実施し、回答も同サイトから集計した。質問項目は実習・演習系科目と講義系科目を区別せず、同一の質問項目として実施した。なお信頼に足るデータ構築のため 60%以上の回答率達成を目指し、後期の回答締め切りは複数回延長した。

＜実施期間＞

前期：2021 年 7 月 19 日～8 月 1 日　　後期：2022 年 1 月 18 日～3 月 7 日

＜実施方法＞

各学生が学生ポータルサイトを使用して、オンラインで回答。

＜実施状況＞

表 1　2021 年度実施状況

	2021年度				
	大学院	大学	短期大学	専攻科	計
科目数	21	261	164	44	490
履修者数	117	9534	5506	560	15717
回収数	75	6019	3618	409	10121
回収率	64.1%	63.1%	65.7%	73.0%	64.3%

＜集計方法＞

2021 年度開講の大学院・大学・短大・専攻科の各授業科目（集中授業を除く）について、科目一覧表の区分に基づいて科目を分類、集計。

アンケートは以下 7 項目からなり、【質問 1】から【質問 6】に 5 段階の選択肢を設定した。

【質問 1】出席状況

【質問 2】授業時間外の学習時間

【質問 3】シラバス評価

【質問 4】授業内容・指導法

【質問 5】達成度

【質問 6】満足度

【質問 7】自由記述

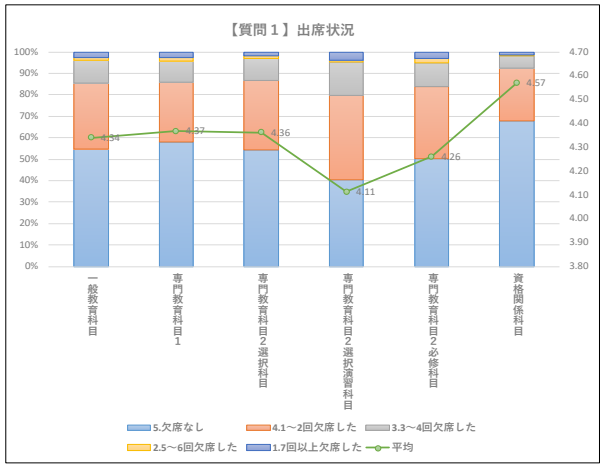
＜質問項目＞　別紙

表 2

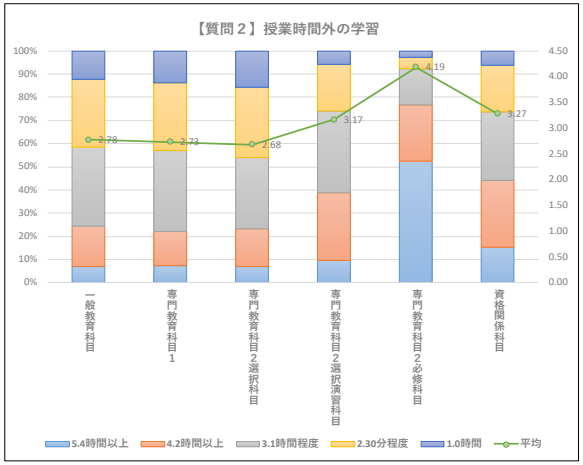
■2021年度　大学　授業科目のアンケート結果

科目区分	履修者数	回答数	質問１（出席状況）					平均	質問２（授業時間外の学習）					平均	質問３（シラバス評価）						平均	質問４（内容・指導法）					平均	質問５（達成度）					平均	質問６（満足度）					平均
			5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
一般教育科目	3828	2478	1357	762	267	29	63	4.34	172	430	850	725	301	2.78	1593	708	113	14	1	49	4.51	1131	1045	248	37	17	4.31	1201	1052	193	19	13	4.38	1268	902	249	36	23	4.35
専門教育科目１	2111	1339	775	373	134	23	34	4.37	98	201	466	387	187	2.73	771	427	96	15	4	26	4.40	560	559	170	42	8	4.21	591	586	142	12	8	4.30	639	494	158	35	13	4.42
専門教育科目２選択科目	1277	753	409	243	79	9	13	4.36	52	122	232	228	119	2.68	453	230	42	13	2	13	4.43	419	267	62	5	0	4.46	403	293	51	4	2	4.45	428	250	63	10	2	4.45
専門教育科目２選択演習科目	195	124	50	49	19	1	5	4.11	12	36	44	25	7	3.17	73	41	7	0	1	2	4.44	55	48	15	4	2	4.21	63	49	8	0	4	4.35	67	40	10	3	4	4.31
専門教育科目２必修科目	1593	1015	510	342	113	18	32	4.26	534	246	155	50	30	4.19	604	287	89	13	3	19	4.40	565	350	89	7	4	4.44	581	356	70	5	3	4.48	677	260	69	8	1	4.58
資格関係科目	530	310	211	75	18	2	4	4.57	48	89	92	62	19	3.27	184	105	18	2	0	1	4.51	131	143	30	4	2	4.28	127	161	21	1	0	4.34	139	143	24	3	1	4.34

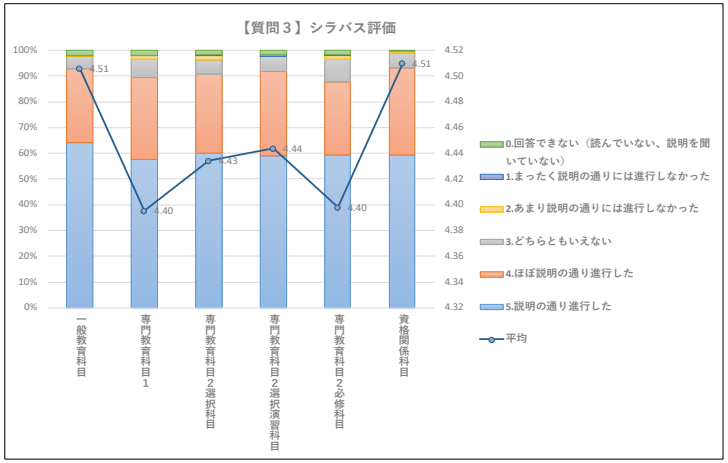
【質問１】あなたのこの授業への出席状況はどうでしたか。



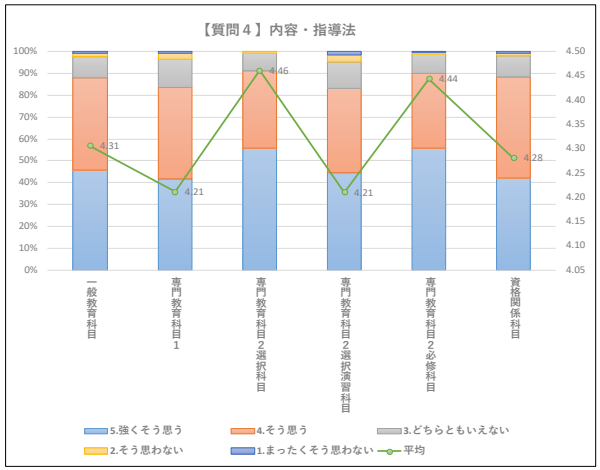
【質問２】この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



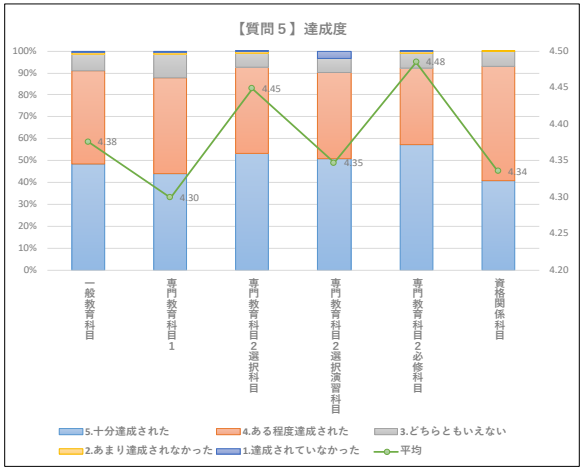
【質問３】この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行しましたか。



【質問４】この授業は、わかりやすく、興味が持てるよう工夫された授業でしたか。



【質問５】授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



【質問６】授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。

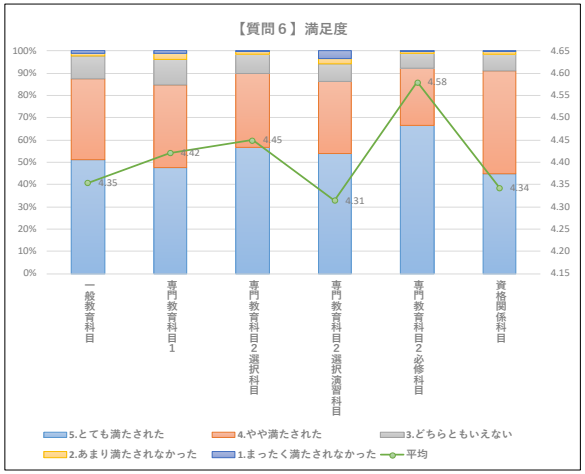
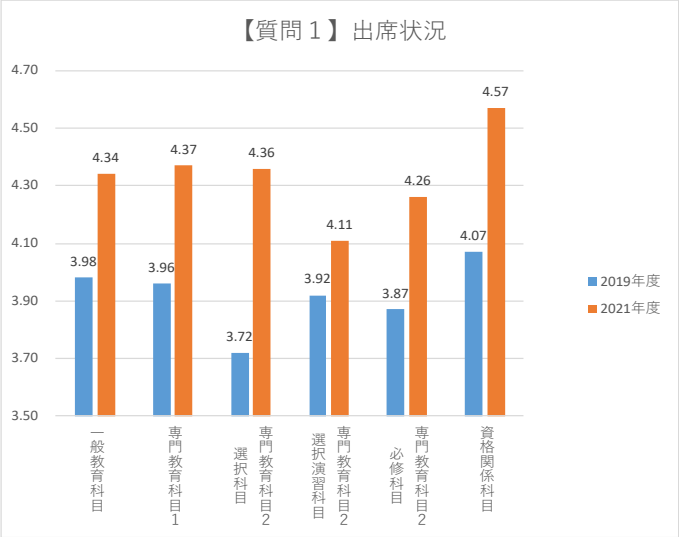
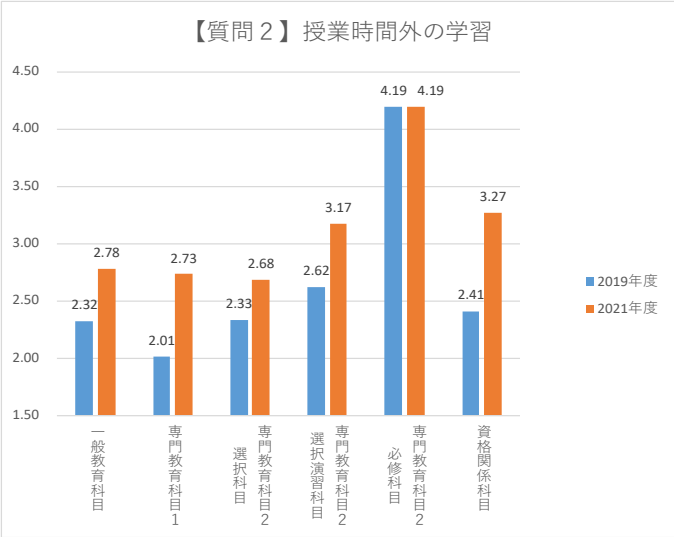
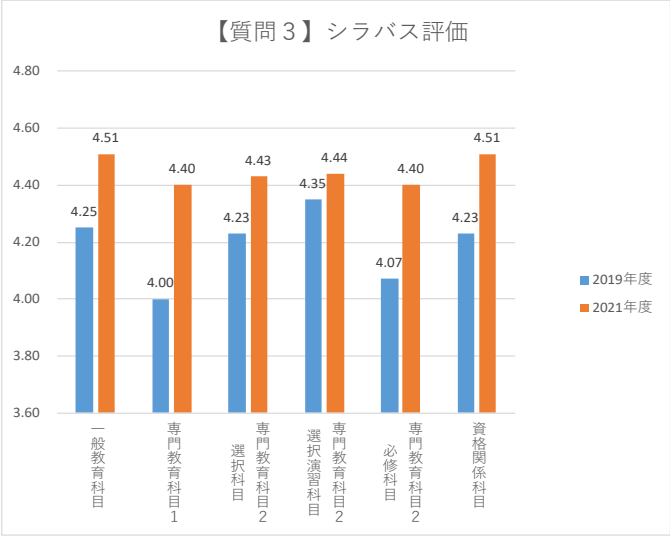


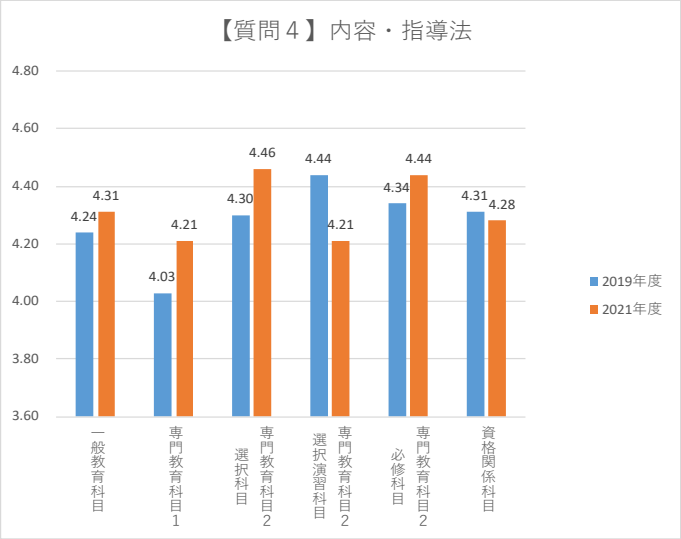
図 1

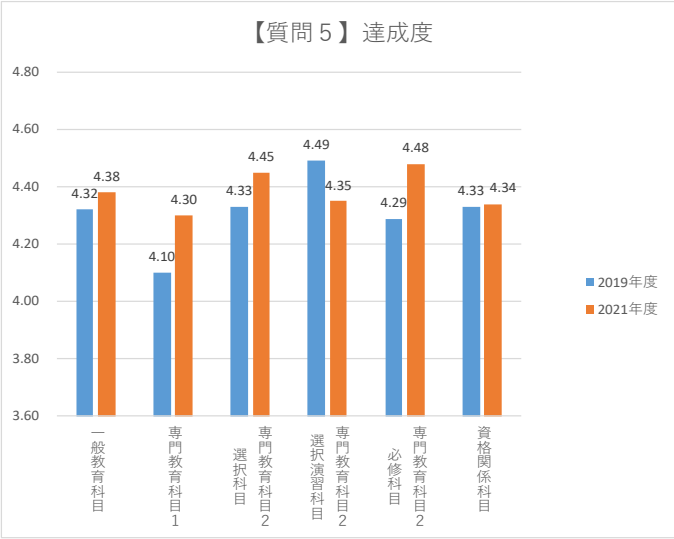
■ 2019-2021年度　大学　アンケート結果・科目区分別比較











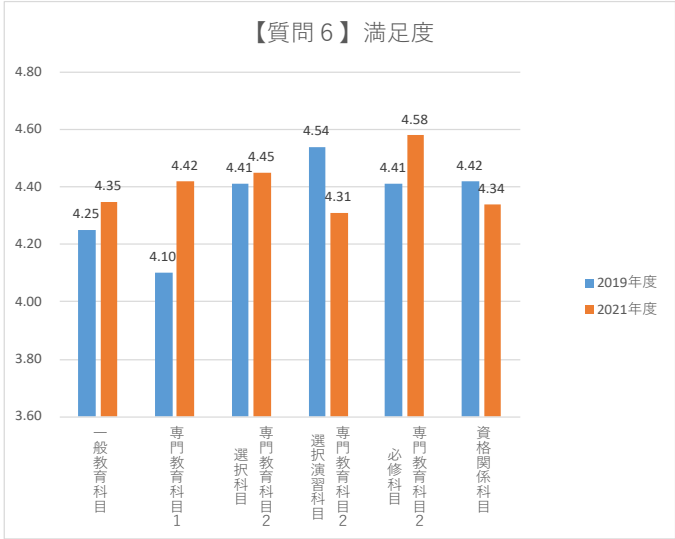
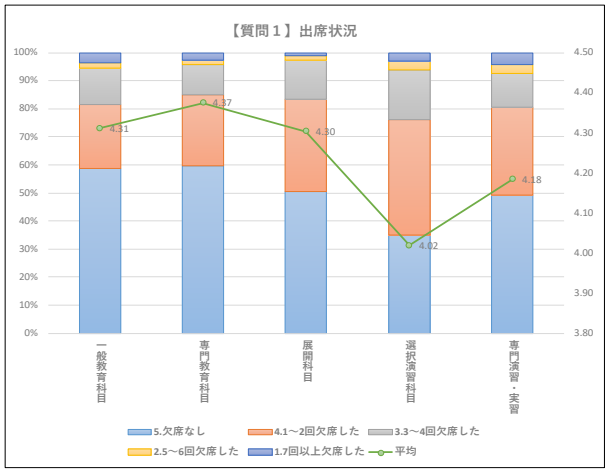


表 3

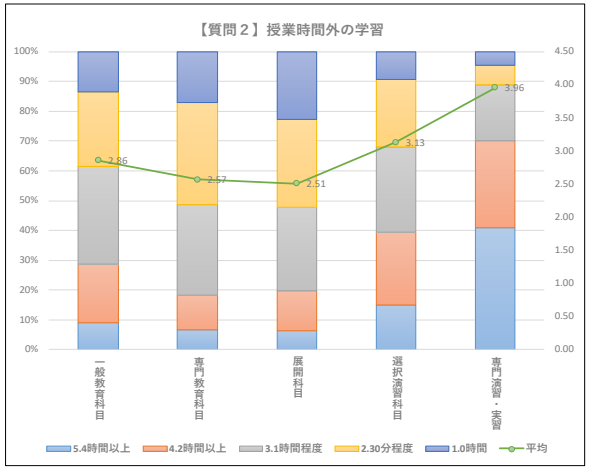
■2021年度　短期大学　授業科目のアンケート結果

科目区分	履修者数	回答数	質問１（出席状況）					平均	質問２（授業時間外の学習）					平均	質問３（シラバス評価）						平均	質問４（内容・指導法）					平均	質問５（達成度）					平均	質問６（満足度）					平均
			5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
一般教育科目	1503	975	572	224	125	18	36	4.31	89	192	317	246	131	2.86	546	308	86	17	2	16	4.44	359	409	151	36	20	4.08	379	417	148	13	18	4.15	407	371	135	36	26	4.13
専門教育科目	2035	1294	771	329	137	22	35	4.37	88	149	393	441	223	2.57	777	387	87	19	5	19	4.43	608	534	120	19	13	4.32	607	529	132	14	12	4.32	655	461	134	32	12	4.33
展開科目	280	188	95	62	26	3	2	4.30	12	25	53	55	43	2.51	135	37	12	2	1	1	4.60	80	80	20	4	4	4.21	88	75	18	5	2	4.29	97	71	11	4	5	4.34
選択演習科目	266	160	56	66	28	5	5	4.02	24	39	46	36	15	3.13	116	40	3	0	0	1	4.68	90	61	7	1	1	4.49	92	58	7	1	2	4.48	107	45	7	0	1	4.61
専門演習・実習	1422	1001	494	313	121	30	43	4.18	409	294	188	64	46	3.96	621	297	67	7	3	6	4.51	521	379	90	7	4	4.40	510	391	86	10	4	4.39	618	300	66	9	8	4.51

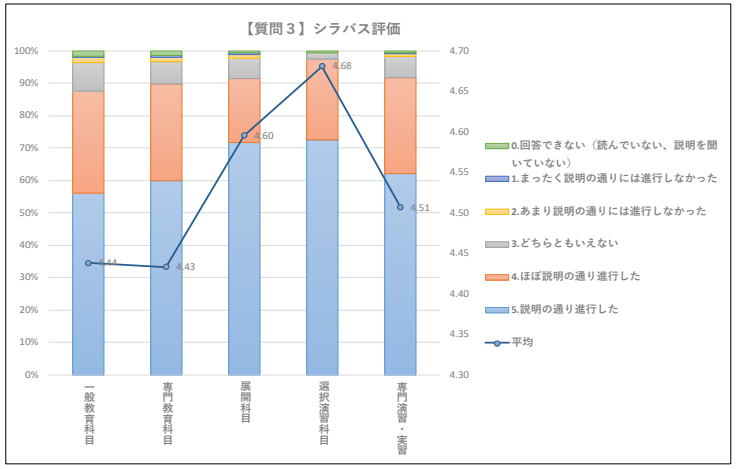
【質問１】あなたのこの授業への出席状況はどうでしたか。



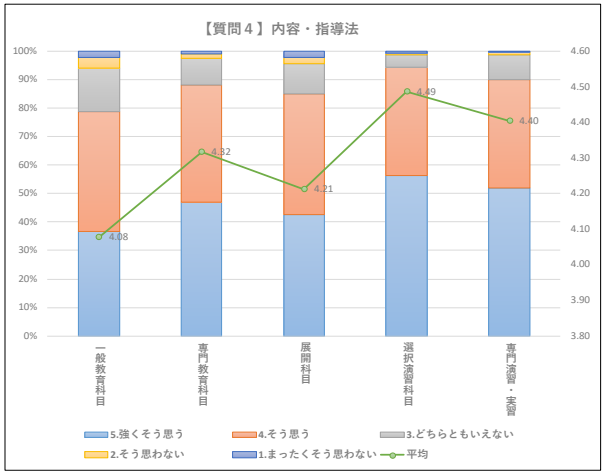
【質問２】この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



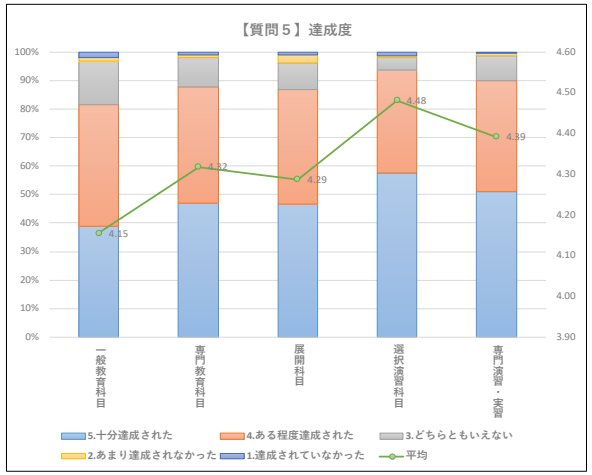
【質問３】この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行しましたか。



【質問４】この授業は、わかりやすく、興味が持てるよう工夫された授業でしたか。



【質問５】授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



【質問６】授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。

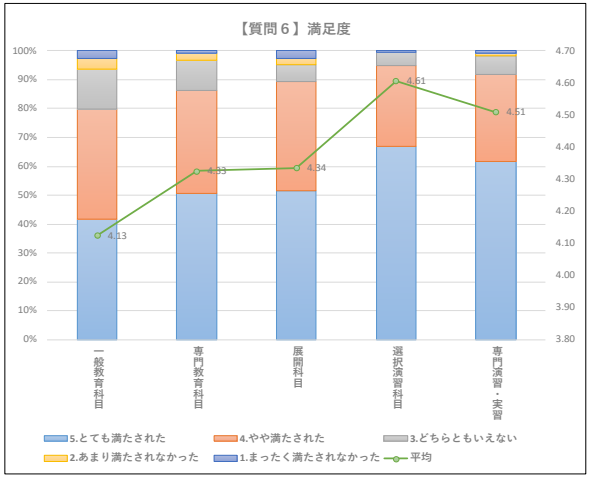
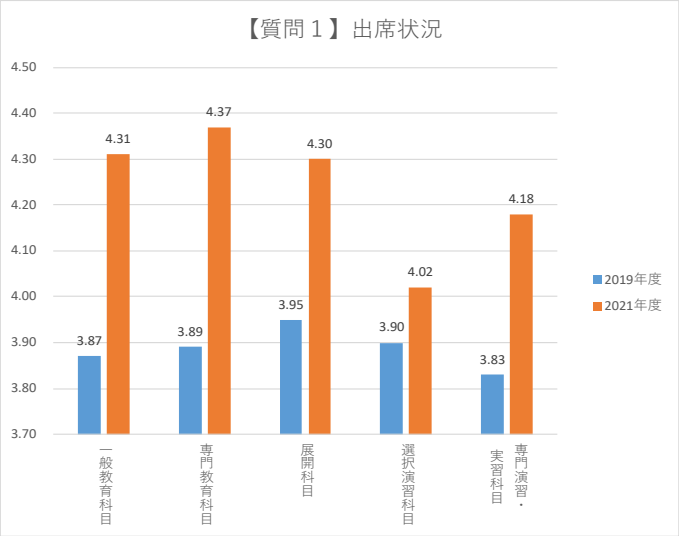
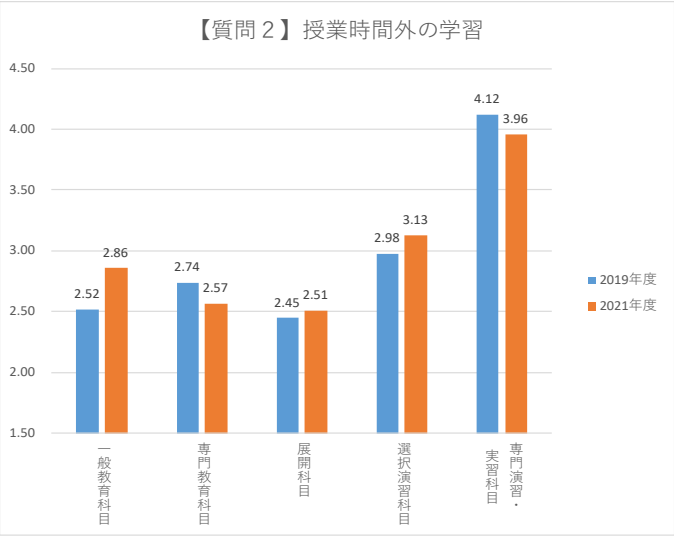
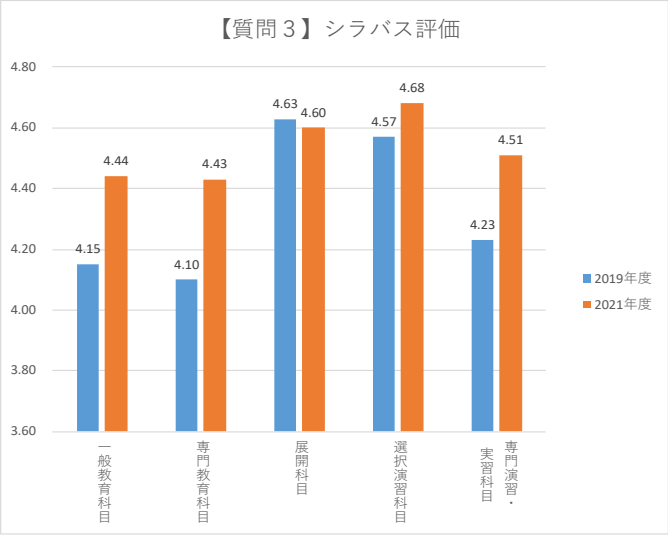


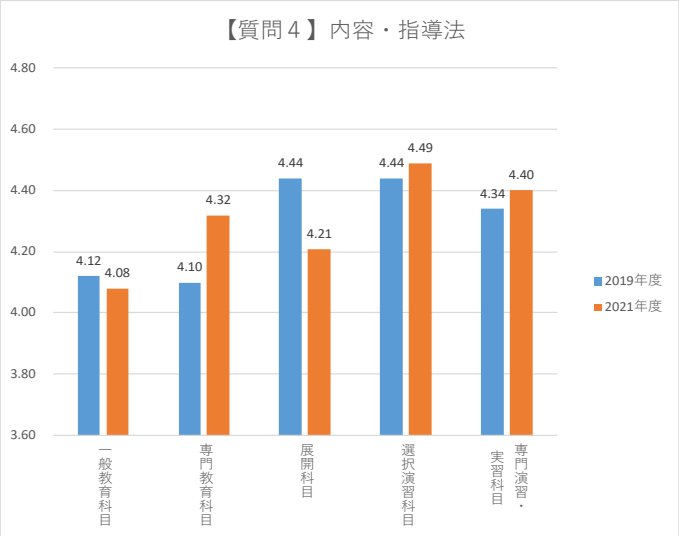
図2

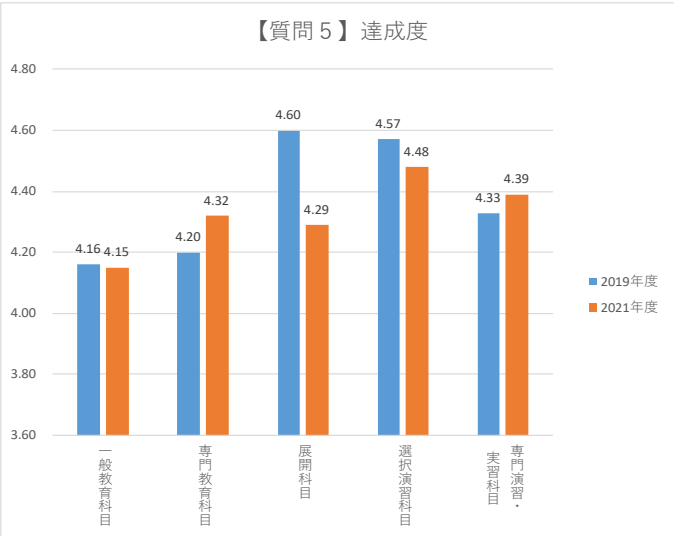
■ 2019-2021年度　短期大学　アンケート結果・科目区分別比較

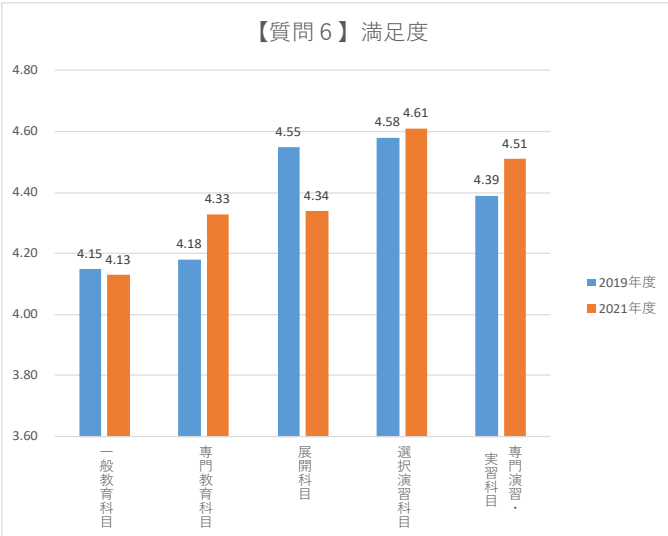












【大学】（表 2、図 1）

科目区分別の平均値をみると、【質問２】（授業時間外の学習）以外の質問において、全ての科目区分で4.0 以上の値が出ており、概ね良好である。

「専門教育科目 1」は、2018 年度・2019 年度において、各質問の平均値が他の科目区分より低くなる傾向が見られた。科目区分別で各質問の平均値を比較すると、2021年度において「専門教育科目１」単独で最も平均値が低かったのは【質問５】（達成度）のみである。【質問３】（シラバス評価）【質問４】（内容・指導法）は他の科目区分と同値で最低となっているが、今回は「専門教育科目１」よりも「専門教育科目２選択演習科目」の方が低値となる傾向が強い。ただし、図 2 が示すように全体的な平均値は前回の2019 年度より上がっており、改善傾向が認められる。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020 年度から遠隔授業が導入された。前回の 2019 年度は遠隔授業の導入前であることから、2019 年度と2021 年度のアンケート結果を単純に比較することはできないが、【質問１】（出席状況）【質問２】（授業時間外の学習）【質問３】（シラバス評価）では、全ての科目区分において 2019 年度の平均値以上の値を示している。特に【質問１】（出席状況）の平均値上昇は、必ずしも登校を必要としない遠隔授業導入の影響だと言えよう。また先述の通り【質問２】（授業時間外の学習）以外の質問において、2021 年度は全科目区分で 4.0 以上の平均値が出ており、遠隔授業の導入が学生の修学を損なう結果には至らなかったと考えられる。

【質問２】（授業時間外の学習）の値をみると、「一般教育科目」「専門教育科目１」「専門教育科目２選択科目」の値が 2.0～3.0 の間（30 分～1 時間程度）となっており、講義系科目としての必要時間数を満たしていない科目が多く、2019 年度と同様の傾向である。2019年度と比較すると平均値そのものは上昇しているが、今後ともシラバスで明示するとともに、授業時間内での適切な指導が必要であると思われる。

また図 1 をみると、全質問を通して 2019 年度の平均値を下回っているのは「専門教育科目２選択演習科目」と「資格関係科目」の２区分のみである。

【短期大学】（表 3、図 2）

科目区分別の平均値をみると、【質問２】（授業時間外の学習）以外の質問において、全ての科目区分で4.0 以上の値が出ており、概ね良好である。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020 年度から遠隔授業が導入された。前回の 2019 年度は遠隔授業の導入前であることから、2019 年度と2021 年度のアンケート結果を単純に比較することはできないが、先述の通り2021年度は【質問２】（授業時間外の学習）以外の質問において、全ての科目区分で4.0 以上の値が出ている。従って、遠隔授業の導入が学生の修学を著しく損なったとは考えにくいのではなかろうか。特に図 2 が示している【質問１】（出席状況）の平均値上昇は、必ずしも登校を必要としない遠隔授業導入の影響だと言えよう。全体的に 2019 年度の平均値と比較すると、2021 年度は同値またはやや上昇傾向にある。

【質問２】（授業時間外の学習）の値をみると、2019 年度と同様に「一般教育科目」「専門教育科目」「展開科目」の値は 2.0～3.0 の間（30分～1 時間程度）となっており、講義系科目としての必要時間数を満たしていない科目が多い。今後ともシラバスで明示するとともに、授業時間内での適切な指導が必要であると思われる。

科目区分別に見ると、「展開科目」は【質問３】（シラバス評価）【質問４】（内容・指導法）【質問５】（達成度）【質問６】（満足度）において、2019 年度の平均値を下回っており、次年度以降の値を注視すべきである。